台風時の登下校について

1 暴風警報または特別警報が松阪市に発令されている場合

※ この場合の暴風警報とは、暴風雪警報を含む。特別警報とは、大雨特別警報、暴風特別警報、暴風雪特別警報及び大雪特別警報を指す。以下の暴風警報、特別警報も同様

- (1) 警報が6時30分の時点で発令されていたら、生徒は登校しなくてよい。(自宅待機)
- (2) 警報が11時までに解除されたら、登校しなければならない。
ただし、道路橋梁等の状況などにより登校が危険と思われる地域の生徒は、自主的に判断して登校しなくてもよい。この場合の出欠の扱いについては、後日決定する。またできるだけ速やかに状況を学校に連絡報告すること。
警報が解除された場合は、解除から2時間後に授業を開始する。
- (3) 警報が午前11時までに解除されない場合は、当日の授業は中止する。
ただし、午前中授業の場合は、9時30分までとする。

2 登校途中に暴風警報または特別警報が発令された場合

- (1) 直ちに帰宅すること。これが困難な場合は、適当な場所に避難すること。
- (2) できるだけ速やかに家庭及び学校に状況を連絡報告すること。

3 暴風警報または特別警報が松阪市に発令されていない場合は、原則として授業を行う。

- (1) 暴風警報または特別警報が、生徒の居住地に発令されていたらその生徒は登校しなくてよい。(自宅待機) この場合は、速やかに学校に連絡すること。
- (2) 三重交通バスが、学校まで運行されないなど実状に応じて授業を行わないこともある。この場合は、メールや連絡網を通じて連絡する。
※ 三重交通バスの運行状況の確認 (0598-51-5240)
- (3) 道路・橋梁等の状況により登校が危険と思われる地域の生徒は、自主的に判断して登校しなくてもよい。この場合の出欠の扱いについては、後日決定する。欠席者はできるだけ速やかに状況を学校に連絡報告すること。

4 学校から生徒への連絡

授業の中止等予定を変更する場合は、メールや連絡網を通じて行う。連絡のない場合は授業が実施されるから、自主的に判断して登校しなければならない。

不明の場合は、学校と連絡をとること。(0598-32-2344)